

平成26年7月23日

エムコマース株式会社
技術部

情報漏えい対策ソフトウェア『ポートセキュリティ シリーズ IV』

スマートフォン不正接続時の保護動作再検証結果

概要

- 通信教育大手企業において、スマートフォンを不正に USB 接続する手口による個人情報流出事件が発生したことにより、ポートセキュリティ シリーズIVを用いたデバイス制御について、多くのお客様よりお問い合わせをいただいております。
- 本検証は、ポートセキュリティ シリーズIV導入 PC において、装着許可デバイスリストにスマートフォンを登録しない(装着を許可しない)設定で USB 接続を行った場合に、保護動作が機能することを再検証したものです。

再検証構成

- ポートセキュリティ シリーズ IV (R4.2.0.3)
- PC の OS: Windows7 Professional SP1 32 ビット及び 64 ビット、Windows8.1 Professional 64 ビット
- スマートフォン:
 - XPERIA Z Android V4.2.2 ファイル転送モード
 - XPERIA Z Android V4.2.2 メディア転送モード
 - Galaxy S III Android V4.1.2
 - iPhone 5 iOS 7.1.2

検証結果

- 上記の構成で XPERIA、Galaxy および iPhone 5 を USB 接続すると、ポートセキュリティの保護動作が起動し、PC 内部からの情報取り出しが行えないことを確認致しました。

以上